

## 試験に使用する建設機械

試験に使用する機種は、以下を基本とします。

作業種別	使用機種
押土・整地	6 t 級程度ブルドーザ
積込み	山積み 1.3m <sup>3</sup> 級程度トラクタショベル（ホイールローダ含む）
掘削	山積み 0.3m <sup>3</sup> 級程度バックホウ
締固め	4～10 t 級程度の搭乗式ローラ（マカダムローラ、タイヤローラ、振動ローラ）

（試験に使用する建設機械の操作方式）

試験に使用する建設機械の操作方式は、掘削機械である油圧ショベルについては、「JIS 規格の操作方式（左操作レバー横旋回方式）」で試験を行います。

### 【参考】定期試験で使用する機種

作業種	機械名称	型式または規格（試験地区）
押土・整地	ブルドーザ	コマツ D31PX-22 (静岡)
		CAT D3K-LGP (質量：8～9t 級) (福岡)
積込み	ホイールローダ	山積み 1.3 m <sup>3</sup> 級 (静岡)
		CAT 910H (バケット容量：1.30 m <sup>3</sup> ) (福岡・熊本)
掘削	油圧ショベル	コマツ PC78US-6N0 油圧ショベル (静岡)
		CAT 308E CR 油圧ショベル (バケット容量：0.28 m <sup>3</sup> ) (北海道・千葉・埼玉・兵庫・福岡・熊本)
		CAT 307D 油圧ショベル (バケット容量：0.28 m <sup>3</sup> ) (宮城・名古屋・広島)
締固め	ロードローラ	ロードローラ (質量：4～5t 級) (北海道・宮城・千葉・静岡・名古屋・広島)
		CAT CB335E ロードローラ (質量：3.7 t) (埼玉・兵庫)
		ボマーク コンバインドローラ (質量：4～5t 級) (福岡)
		CAT コンバインドローラ (質量：4～5t 級) (熊本)

※ 試験日によっては、同等の機種に変わる場合があります。